

＝活動報告＝



梅之木遺跡の広報活動、発掘への市民参加へのお手伝いをしています。

つくろう！遊ぼう！うめのきいせき

平成15年に大規模な環状集落が発見され話題を呼んだ梅之木遺跡。平成16年度には発掘調査を進めるとともに、文化庁から委嘱を受け、ボランティア活動やイベントを行ってきました。ボランティア活動では発掘参加者をつのり、実際に遺跡の発掘をしてもらいました。高校生から70代の方まで、果ては県外から参加される方も。ほとんどの方が発掘は初体験でしたが、作業員さんに手ほどきを受けながら発掘作業を行いました。



また1年を通じて遺跡の自然に親しむために、遺跡からの日没観察会をこれまでに計3回行いました。会の参加者たちは、南アルプスに沈む太陽の観察や、火おこし・縄文汁づくりなどを行い、縄文時代の生活を体験しました。



すごい！
土器かお鍋だ

縄文汁
おいし～い！



茅ヶ岳歴史文化研究所ではこれからも遺跡を舞台に、さまざまな活動を行っていきます。



伝統芸能や民俗芸能を伝承していくためのお手伝いをしています。

獅子舞 70年ぶり復活！！

1月10日、青空になびくおやなぎさんを背景に上神取道上道祖神場で獅子舞が奉納されました。復活に熱意を注いだのは上神取の有志5名。かやぶんでは、衰退しが



ちな獅子舞の復活を目指して昨年11月から獅子舞教室を開催したところ、町内から8名が参加。かつて明野で行われていた獅子舞に似ている



と言われる須玉町神戸地区獅子舞保存会から講師4名を招いて練習に励みました。今年は、舞の習得のみに終わってしまいましたが、めでたく復活への第一歩を達成することができました。来年度は楽の演奏もできるよう、がんばっていきます。

子ども神楽教室 今年も開催！

財団法人伝統文化活性化国民協会から助成を受け、子ども向けの神楽教室を開催しています。参



加者は、明野町内の小学生6名。4月までに神楽舞の習得を目指します。12月の教室では、かやぶんが独自に作ったクイズやゲームを通して神楽について勉強しました。

ガイドブックを作っています！

神楽や筒粥、おやなぎさん、虫送り行事など、明野に残る伝統芸能や民俗行事を集めたガイドブックを3月下旬に発行します。編さん委員は町内のボランティアさん5名。現在は行事の調査をしており、皆様の地区にもカメラとノートを持っておじゃまするかもしれません。どうぞご協力をお願いいたします。



北永井 綱打ちの調査

=資料館だより=

「おじいちゃんの小学校」展

開催期間延長！

終戦後の黒塗り教科書を新しく展示し、期間を3月末まで延長することになりました。



★新着資料紹介（寄贈資料のうち一部のみ紹介）

「ヨミカタ・二」ほか

寄贈者：大柴正道氏（永井）

昭和16年発行の国民学校初等科1年生用教科書。終戦後に、戦争に関する項目が墨で塗りつぶされています。

「分離器兼用同功菌防止簇器」及び「実用新案登録証」

寄贈者：皆川豊造氏（上神取）

「靴の修理用台座」ほか

寄贈者：手塚一平氏（浅尾原）

「行灯」

寄贈者：船窪敏夫氏（北組）

=イベントのお知らせ=

★縄文風ひな人形づくりの会

日時：3月5日（土）午前10時～

対象：興味のある方。

参加費：500円（4月2日と2回分セット）

縄文式の土偶でおひなさまをつくろう！

★梅之木遺跡春分日没観察会

日時：3月19日（土）午後1時～

対象：興味のある方。

参加費：300円

梅之木遺跡で日没を眺めながら縄文体験をしよう。縄文鼓・磐笛のコンサートも同時開催。

出演：香音天（こうおんてん）

★縄文風ひな人形の野焼きとお神楽発表会

日時：4月2日（土）

対象：興味のある方。

参加費：500円

ひな人形の野焼きをしながら、焚き火で田舎風おやつを作って食べよう！お神楽チャレンジ教室の発表会も同時開催します。

=会員募集=

ふるさとに伝わる歴史文化遺産を守りさまざまな場面で活用するためのお手伝いをしています。私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

入会金 1,000円

年会費 5,000円

入会希望の方は下記までご連絡ください。

=編集後記=

かやぶんかわら版は茅ヶ岳歴史文化研究所の会報として4月より定期的に発行する予定です。みなさまのご意見・ご感想をお待ちしています。（住友）

かやぶんかわら版 創刊準備号

発行日 平成17年2月5日

発行者

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所

〒407-0204 北杜市明野町上手8310

TEL/FAX 0551-25-2019

ホームページ <http://www.kaya-net.jp>